

だいごう 第38号
平成25年10月1日 発行
(偶数月発行/年6回)

七色花

【発行所】
中国・四国中国帰国者支援・交流センター
社会福祉法人 広島県社会福祉協議会
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2
TEL 082-250-0210
FAX 082-254-2464
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

広島県ボランティア研修会

7月26日(金) 広島市立白島小学校の教員を対象にボランティア研修会を開催しました。教育現場で接する帰国者の児童や保護者に対する理解を深めてもらうため、当センター職員が中国残留邦人の歴史的背景を説明しました。その後、帰国者1世が当時の過酷な体験を語り、当センター職員の帰国者2世が保護者として体験したことや相談員として対応した事例を紹介しました。外国籍の保護者が言葉の問題や文化的な違いから子育てや学校との関係に戸惑っている点が浮き彫りになり、現場の教師にとっては問題解決のヒントになったようでした。これを機に帰国者に対して、一歩踏み込んだサポートをしていただければと思います。

中国・四国ブロック支援者研修会

8月1日(木)・2日(金) 中国・四国ブロックの中国帰国者の支援者を対象に研修会を開催しました。1日目は帰国者1世による体験発表と、社会保険労務士による年金制度の説明があり、2日目は今回で3回目となる医療通訳養成講座が行われました。1日目の帰国者1世による体験発表では、泣きながら聞いている支援者もいました。日頃から帰国者と接する機会が多い支援者でも、家族との別れや、残留孤児となっただけさつなど、立ち入って聞くことができないため、今回は、帰国者の境遇を知る良い機会となったようです。今後も支援者をサポートできるような充実した内容の研修を計画していきたいと思ひます。



(1日目: 体験発表)
帰国者1世の
中村美智子さん

広島県異文化交流会

8月11日(日) 広島市立基町小学校グラウンドにて原爆慰霊祭と盆踊り大会が開催され、基町地域に住む帰国者が参加しました。今年は帰国者の高齢化が進み、参加が危ぶまれましたが、予想以上の参加者数となりました。浴衣の着付けは、毎年お世話になっている基町地区の女性会のみなさんが快く引き受けてくださいました。今年は例年以上の猛暑にも関わらず、帰国者たちは元気いっついているのは、ほぼ全員帰国者です！ つぱいで、楽しそうに踊りの輪に加わっていました。

山口県高齢者施設見学・交流会

9月4日(水) 山口県と広島県の帰国者を対象に高齢者施設見学・交流会を開催しました。全面建て替えをしたばかりの施設内は、木の香りがして明るく開放的でした。今まで交流会にはあまり参加していなかった帰国者が参加しており、高齢者施設への強い関心が伺えました。見学の際、施設長から106歳の女性の入所者を紹介していただきました。面会を申し入れたところ、快く応じてくださり、帰り際には多くの帰国者が長寿を願いながら、握手をして別れました。



入所者の前で
秋歌を披露する帰国者

高知県社会見学会

9月21日(土) 高知県の帰国者を対象に社会見学会を開催しました。徳島県の大歩危峡で船に乗って川下りをしたり、かずら橋を渡ったりしました。川下りをするため船に乗り込む際、足の不自由な帰国者がみんなに迷惑をかけるからと、船に乗ることをあきらめかけていましたが、高知市の支援相談員をはじめ、周りの帰国者が協力しあい、全員で船に乗ることができました。その帰国者はなかなか交流会に参加できず、寂しい思いをされていたようですが、久しぶりに外出できてうれしかったとのことでした。最後に入った温泉の中でも話し声が絶えないほど盛り上がり、良い交流会となりました。



大歩危峡で記念撮影

中四国地域の活動報告

① 高知県主催 永住帰国した中国残留邦人等に対する支援業務を担当する市町村職員等研修会
8月30日(金) 高知県で行政職員に対する研修会が開催され、当センターの職員も出席しました。高知市以外の地域では日頃、行政担当者が帰国者と関わる事があまりないため、各々の悩みや不安などは把握できていないようでした。反面、高知市は支援相談員が活発に活動しており、帰国者から頼りにされているようでした。今後は住んでいる地域によって支援の差がでないよう、センターとしても工夫していきたいと思ひます。

② 中国帰国者・広島友好会主催 中秋節お月見交流会
9月19日(木) 中国帰国者・広島友好会主催の中秋節お月見交流会が開催され、当センター職員も参加しました。この日は中秋の名月。暦の関係で、中秋の名月は必ずしも満月になるとは限らないようですが、今年は満月でした。広島市中央公園の噴水の前に作られた会場には、約100人もの参加者が集まり、とても美しい月を鑑賞しました。二胡の演奏や秋歌踊り、歌などの演奏も披露され、とても楽しい交流会でした。以前、当センターの受講生だった帰国者にも久しぶりに会うことができました。お元気そうでしたが、「足が悪くて通えないので、残念です」とお聞きし、寂しく感じました。



研修会の様子

10月・11月の予定

10月 2日	企業見学・交流会	〔広島県〕	11月 9日	社会見学会	〔香川県・徳島県〕
10月 12日	社会見学会	〔島根県〕	11月 17日	異文化交流会	〔広島県〕
10月 24日~25日	所沢定着促進センター出身者交流会	〔中四国〕	11月 18日	健康増進交流会	〔岡山県・広島県〕

投稿募集

あなたも「七色花」に記事を書いてみませんか？みなさんからの投稿を募集しています。内容は日々の生活の出来事や中国での思い出、わたしこんな特技がありま〜す、など何でもかまいません。原稿は400字程度で、持参、郵送、FAX、メールでお願いします。みなさまからの記事をお待ちしています。

編集後記

スーパーの店頭で美味しそうな物が並び季節となりました。秋といえばやはり食欲の秋です。栗やきのこ、そして秋刀魚など…旬の物を取り入れた晩ご飯の献立を考へるのも楽しいですね。そんな中、私を悩ますのはズバリ「台風」です。今年こそは雨、風、嵐の影響を受けずに、無事に行事を終えられるよう、願っています。食欲の秋！スポーツの秋！芸術の秋！みなさんはどの秋を楽しんでいますか？ (田中)



广岛县志愿者研修会



将讲稿内容反映到屏幕上进行的1代体验谈

7月26日,以广岛市立白岛小学校的教师为对象举办了志愿者研修会。为了加深教育现场的老师们对归国者子女以及家长的理解,借此机会,一方面介绍了中国残留邦人的历史背景,又请归国者1代讲述了自己亲身经历的悲惨体验。之后,又由归国者2代的本中心工作人员既以家长的身份同时通过相谈员的角度介绍一些实际事例。例如关于外国国籍的家长所面临的语言问题,以及由于文化背景的不同所出现的子女教育问题、如何处理与学校之间关系的问题等。希望通过这次研修多多少少为各位老师起到一些参考作用,并在此期盼各位教育界人士能更进一步加强对归国者的支持与理解。

中国·四国地区支援者研修会

8月1日(周四)·2日(周五)以中国·四国地区的中国归国者支援者为对象举办了本次研修会。第1天的研修会上,首先由归国者1代进行了体验谈,其后由社会保险劳务士为与会者讲解说明了年金制度。第2天举办了医疗翻译研修会,这已经是中心第3次举办这样的研修了。第1天的归国者1代演讲,令不少支援者感伤落泪。平时,虽然支援者与归国者有不少接触机会,可是像这样涉入到与家人的离别以及如何成为残留遗孤等个人境遇话题还是头一次听说。希望能借着这次研修会能进一步加深对归国者的理解。今后,中心会继续实施这种有助于支援者的研修会。



(第1天:体验谈)
归国者1代
中村美智子女士

广岛县异文化交流会



载歌载舞的各位归国者!

8月11日(周日)在广岛市立基町小学校操场,进行了原爆追悼会和盂兰盆舞大会。不少居住在基町地区的归国者都赶来参加了这次活动。随着高龄化的推移,起初对参加状况有些担心,可是实际参加情况比预想要好得多。每年到了这个时期,基町地区妇女会的成员都会热心的帮归国者穿和式浴衣。今年虽然酷暑持续,归国者还是踊跃的参加了这次活动,特别是盂兰盆舞大会中,大家围成一个圈,跳的十分尽兴。

山口县老人院观摩·交流会

9月4日(周三)以山口县和广岛县归国者为对象举办了老人院观摩·交流会。刚刚新建的设施宽敞明亮,室内还散发着阵阵木材的清香气息。以往很少参加交流会的归国者也来参加了这次活动,还显示出了对老人设施的关心。当设施的负责人还向归国者介绍设施内有高龄106岁的女性设施利用者时,归国者提出希望与这位老人见面,老人爽快的答应下来,离开设施之前,大家纷纷与老寿星握手依依惜别。



归国者为施舍利用者表演了秧歌

高知县社会观摩会



在大步危大家一起摄影留念

9月21日(周六)以高知县归国者为对象举办了社会观摩会。首先,和大家乘船一游德岛县的大步危峡谷,之后,一起过了蔓藤桥。乘坐游船时,腿脚不方便的归国者怕给其他人添麻烦,正想放弃乘船时,在高知市支援相谈员的带头下,通过大家的协助,全体参加者都登上了游船。通过谈话得知,这位归国者由于怕给周围人添麻烦,即使感到寂寞,也很少参加交流活动,通过参加这次活动能够得以外出,非常的开心。最后,又带着大家去洗了温泉。大家有说有笑的进行了一次很好的交流。

中四国地区活动汇报

①高知县主办 负责定居中国残留邦人等支援工作的市町村职员等研修会

8月30日(周五)高知县厅针对行政工作人员举办了研修会,本中心的职员也被邀请参加了这次会议。高知市以外的地区,由于行政工作人员与归国者接触机会较少,所以对归国者的不安与烦恼也未能详细把握。相反,高知市支援相谈员通过积极广泛的开展工作,获得了归国者很高的信赖。为了让归国者不会因为所住地区的不同而接受的待遇不同,中心还需要继续努力。



研修会的情形

②中国归国者·广岛友好会主办 中秋赏月交流会

9月19日(周四)由中国归国者·广岛友好会主办了「中秋赏月交流会」,本中心的职员也赶去参加了这次活动。这一天正好是中秋节,由于公历和农历的关系,每年公历的中秋未必是满月,今年公历和农历一致的原因,大家得以观赏了满月。会场设置在广岛市中央公园的喷水前,大约有100名的归国者赶来参加了这次活动,一起观赏了中秋美月。交流会上,有二胡演奏、扭秧歌、演唱等各种节目,会场气氛十分的欢愉。中心的职员也借此与以前曾在中心学习过的学员有了欢谈的机会。互相进行了问候后,听到「由于腿脚不好,现在不方便定期去中心了」后,令人升起一丝寂寞的感受。

10月·11月预定

10月 2日	企业观摩·交流会	〔广岛县〕	11月 9日	社会观摩会	〔香川县·德岛县〕
10月 12日	社会观摩会	〔岛根县〕	11月 17日	异文化交流会	〔广岛县〕
10月 24日~25日	所泽定着促进中心结业者交流会〔中四国〕		11月 18日	促进健康交流会	〔冈山县·广岛县〕

征集投稿

您不希望把自己的文章登载在「七色花」上吗?在此向大家征集稿件,内容不限,可以是日常生活琐事,也可以是追忆往昔,或者是介绍专项所长。原稿的字数限400字以内,投稿可直接送到中心,通过邮寄、传真亦可。

期盼大家积极踊跃的投稿!

编辑后记

每到了这个季节,超市的柜台上就开始陈列各种美味的食品。说到秋天就会让人感到食欲大开。比如说板栗、蘑菇还有秋刀鱼等等...每天考虑如何利用各种应季食品准备这一天的晚饭真是件愉快的事。可是这期间,对我而言,最为烦恼的就是「台风」。但愿今年的活动一定不要受到风雨的影响!在这美食之秋、运动之秋、艺术之秋,大家都准备了什么节目呢? (田中)